

日実動学-外検発 第H29-21-証

# 検証実施証明書

吉備国際大学  
学長 眞山 滋志 殿

貴機関は公益社団法人日本実験動物学会  
外部検証委員会による「動物実験に関する  
外部検証事業」による自己点検・評価を行い  
その結果に対する検証を本委員会が実施した  
ことを証します

平成30年3月19日

公益社団法人日本実験動物学会  
理事長 浦野 徹



動物実験に関する検証結果報告書

吉備国際大学

動物実験に関する外部検証事業

(公益社団法人日本実験動物学会)

平成 30 年 3 月

吉備国際大学

学長 眞山 滋志 殿

貴機関における動物実験の実施体制に関して、提出された自己点検・評価報告書に対する検証結果を通知します。

公益社団法人日本実験動物学会

理事長 浦野 徹



対象機関：吉備国際大学

申請年月日：平成 29 年 7 月 28 日

訪問調査年月日：平成 29 年 11 月 15 日

調査員：佐加良 英治（兵庫医科大学）

#### 検証の総評

吉備国際大学は、岡山県高梁市に平成 2 年に社会学部だけの単科大学として開学し、現在では 3 つのキャンパスに社会科学部、保健医療福祉学部、心理学部、地域創成農学部、外国語学部、アニメーション文化学部の 6 学部 11 学科、さらに通信教育部、大学院 5 研究科、通信制大学院 6 研究科を有する私立総合大学である。動物実験は保健医療福祉学部において、教育ならびに研究を目的に年 1 件ないし数件が行われている。実験動物は適切に整備された飼養保管施設（動物飼育保管施設）1 か所で、齧歯類のみが飼育されている。動物実験の実施に関しては、文部科学省の「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針（以下、基本指針とする）」に則した動物実験委員会が設置されており、委員会を中心として、動物実験計画の審査、結果報告、および飼養保管マニュアル、飼養保管記録簿、飼養保管状況の自己点検票など、基本指針ならびに環境省の「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準（以下、飼養保管基準とする）」に則した体制が整備されている。動物実験委員会は適正な動物実験の実施体制構築のため積極的かつ意欲的な活動をしており、その活動内容

をホームページに情報公開している点は高く評価できる。飼養保管施設（動物飼育保管施設）は老朽化等もなく、関係者以外の立入を制限する機器が整備され、適切な飼養環境が維持されている。一方、機関内規程の内容の充実、動物実験実施結果の確実な把握および情報公開項目については速やかな改善を期待する。

社会状況を踏まえて平成 27 年より規程等の改訂など意欲的な変革が進められている。総合的にみて、動物実験、飼養保管が適正に実施されるよう努力している点は評価できる。今後、公私立大学実験動物施設協議会（以下、公私動協とする）への入会を検討するとともに、関連学協会等から提供される最新の情報を入手し、実験動物管理者に対する教育研修プログラムを受講することにより、動物実験実施体制および飼養保管施設のさらなる整備・維持管理、適正な動物実験の推進を図られたい。

## 検証結果

### I. 規程及び体制等の整備状況

#### 1. 機関内規程

##### 1) 機関による自己点検・評価結果

- 基本指針に適合する機関内規程が定められている。
- 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 機関内規程が定められていない。

「吉備国際大学における動物実験に関する基本指針」が機関内規程として定められている。またに関連規則として「吉備国際大学動物実験委員会規程」「吉備国際大学における動物飼育保管施設および動物実験施設管理運営規程」「吉備国際大学動物飼育保管施設および動物実験施設標準作業手順書」が定められ、基本指針と飼養保管基準に求められる項目が、分散的にはあるが概ね網羅されている。よって、機関内規程について、自己点検・評価の結果は、妥当である。

##### 3) 検証の結果

- 基本指針に適合する機関内規程が定められている。
- 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 機関内規程が定められていない。

##### 4) 改善に向けた意見

動物実験の機関管理に必要な項目等が、機関内規程とその他の規程や飼養保管の手順書に分散され、利便性は決して高くない。機関内規程に内容を集約し、詳細事項を網羅することで、より汎用性を高めたものとするを強く推奨する。

#### 2. 動物実験委員会

##### 1) 機関による自己点検・評価結果

- 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。
- 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験委員会は置かれていない。

##### 2) 自己点検・評価の妥当性

「吉備国際大学動物実験委員会規程」に、動物実験委員会の役割、委員会構成が明記されており、その内容は基本指針に適合している。よって、動物実験委員会について、自己点検・評価の結果は、妥当である。

##### 3) 検証の結果

- 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。
- 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。

動物実験委員会は置かれていない。

4) 改善に向けた意見

特になし。

3. 動物実験の実施体制

1) 機関による自己点検・評価結果

- 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。
- 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験の実施体制が定められていない。

2) 自己点検・評価の妥当性

「吉備国際大学動物実験委員会規程」の別紙様式として「動物実験計画書」「動物実験結果報告書」等が定められている。よって、動物実験の実施体制について、自己点検・評価の結果は、妥当である。

3) 検証の結果

- 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。
- 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験の実施体制が定められていない。

4) 改善に向けた意見

動物実験計画審査のさらなる適正化のために、計画書様式に、人道的エンドポイント、生活環境の保全（動物死体の処理方法）の記入欄を加えることを検討されたい。

4. 安全管理を要する動物実験の実施体制

1) 機関による自己点検・評価結果

- 該当する動物実験の実施体制が定められている。
- 該当する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 該当する動物実験の実施体制が定められていない。
- 該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検・評価の妥当性

安全管理を要する動物実験の規程として「吉備国際大学組換え DNA 実験安全管理規程」が定められている。動物実験計画書には特殊実験区分として、危険な物質の使用（化学物質、微生物、放射性物質）項目があるものの、実施はされていない。「災害時の緊急連絡体制のフローマップ作成が必要」との判断理由で、「該当する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。」との自己点検・評価であるが、「該当する動物実験の実施体制が定められて

いる。」とする。

3) 検証の結果

- 該当する動物実験の実施体制が定められている。
- 該当する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 該当する動物実験の実施体制が定められていない。
- 該当する動物実験は、行われていない。

4) 改善に向けた意見

動物実験計画書の危険な物質の使用 (化学物質、微生物、放射性物質) 項目は、使用予定がないのであれば、今後整理されたい。

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 機関による自己点検・評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検・評価の妥当性

飼養保管施設 (動物飼育保管施設) は学長承認のもとに設置されており、実験動物管理者が置かれている。「吉備国際大学動物飼育保管施設および動物実験施設標準作業手順書」が定められており、逸走時の対応も含まれている。また火災等の緊急時の対応マニュアルも定められている。よって、実験動物の飼養保管の体制について、自己点検・評価の結果は、妥当である。

3) 検証の結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

4) 改善に向けた意見

緊急時の対応マニュアルに地震への対応項目を速やかに追加されたい。

6. その他 (動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果)

南あわじ志知キャンパスに設置されている地域創成農学部では、植物を用いた農業技術、食品化学・加工、農業経済・経営などを中心とした教育研究が行われており、実験動物を用いた教育や研究は行われていないことを訪問調査時に確認した。両生類を使用する学生実習室を飼養保管施設として現況調査票には記載していたが、現地確認で実験室に相当すると判断し、本報告を記載する。

## Ⅱ. 実施状況

### 1. 動物実験委員会

1) 機関による自己点検・評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検・評価の妥当性
動物実験委員会は動物実験計画の審査、飼養保管施設（動物飼育保管施設）、動物実験室（動物実験施設）の設置承認審査、定期的な飼養保管施設等の調査、視察等を行っている。よって、動物実験委員会について、自己点検・評価の結果は、妥当である。
3) 検証の結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
4) 改善に向けた意見
動物実験委員会の議事録は、適正に委員会活動を行っていることを証明する重要な根拠資料であるので管理を徹底されたい。

### 2. 動物実験の実施状況

1) 機関による自己点検・評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検・評価の妥当性
動物実験計画の承認は動物実験委員会が実質的に行っており、動物実験の実施結果も研究担当副学長までの報告にとどまっている。また、実施結果報告書は提出されているとのことであったが、原本を確認することができなかった。よって、動物実験の実施状況についての自己点検・評価結果を「概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。」とする。
3) 検証の結果
<input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
4) 改善に向けた意見
動物実験計画の承認や実施結果報告は規程等に基づき、学長の決裁を受けられたい。また、提



出された動物実験結果報告書は適正に管理されたい。

### 3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

#### 1) 機関による自己点検・評価結果

- 該当する動物実験が適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。
- 該当する動物実験は行われていない。

#### 2) 自己点検・評価の妥当性

動物実験は安全に実施されており、これまでに事故等の発生はない。遺伝子組換え実験の表示等も適正に行われている。よって、安全管理を要する動物実験の実施状況について、自己点検・評価の結果は、妥当である。

#### 3) 検証の結果

- 該当する動物実験が適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。
- 該当する動物実験は行われていない。

#### 4) 改善に向けた意見

吉備国際大学組換え DNA 実験安全委員会との連携を密にし、拡散防止措置をとる範囲等、必要な情報共有の徹底を図られたい。

### 4. 実験動物の飼養保管状況

#### 1) 機関による自己点検・評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

#### 2) 自己点検・評価の妥当性

詳細な内容の「吉備国際大学動物飼育保管施設および動物実験施設標準作業手順書」に基づき、実験動物の飼養保管が実施されており、重大な問題は認められていない。よって、実験動物の飼養保管状況について、自己点検・評価の結果は、妥当である。

#### 3) 検証の結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。

多くの改善すべき問題がある。

4) 改善に向けた意見

飼育室の遮光素材に関しては、その有効性を十分に確認されたい。

5. 施設等の維持管理の状況

1) 機関による自己点検・評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検・評価の妥当性

飼養保管施設（動物飼育保管施設）は動物実験委員会による定期的な調査、視察等が行われている。施設の入り口は電子錠により管理されており、関係者以外の立入はできない。老朽化や補修の必要な箇所は見当たらず、空調設備等も適正に維持管理されている。よって、施設等の維持管理の状況について、自己点検・評価の結果は、妥当である。

3) 検証の結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

4) 改善に向けた意見

定期的な動物実験委員会による調査、視察時には飼養保管施設（動物飼育保管施設）および動物実験室（動物実験施設）の整理整頓、清掃状況も調査項目に加えられたい。

6. 教育訓練の実施状況

1) 機関による自己点検・評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検・評価の妥当性

動物実験実施者、学部学生に対して、平成 28 年度には学内規程等を中心とした教育訓練を実施しており、受講者は 44 名であった。しかしながら、教育訓練の内容として、人獣共通感染症に関する事項が欠落している。また、実験動物管理者の役割に応じた教育訓練が行われていない。よって、教育訓練の実施状況についての自己点検・評価結果を「概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。」とする。

3) 検証の結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

4) 改善に向けた意見

教育訓練に人獣共通感染症に関する内容を追加されたい。実験動物管理者には、（公社）実験動物学会等が主催する実験動物管理者研修を受講することを検討されたい。

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 機関による自己点検・評価結果

- 基本指針に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検・評価の妥当性

基本指針への適合性・飼養保管基準への遵守状況について自己点検・評価を実施しているが、多くの項目で評価結果の判断理由が「記載すべき事項なし」としか記されておらず、判断理由が不明瞭である。ホームページにおいて、動物実験委員会活動、教育訓練資料が情報公開されているものの、基本指針で公開すべき項目として例示されている「自己点検・評価の結果」「実験動物の飼養保管状況」は公開されていない。また、機関内規程に関しても抜粋であり、完全なかたちで公開されていない。よって、自己点検・評価、情報公開について、自己点検・評価の結果は、妥当である。

3) 検証の結果

- 基本指針に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

4) 改善に向けた意見

次年度以降の自己点検・評価報告書の作成においては、本外部検証プログラムで公開している「自己点検・評価事項チェック票」を参考に、記載事項の漏れがないように作成されたい。また、機関内規程、自己点検・評価報告書、実験動物の飼養保管状況を含め、国立大学法人動物実験施設協議会、公私動協が要請する項目について、速やかな情報公開を検討されたい。

8. その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

動物実験に関する最新の情報を収集するために、公私動協への入会を検討されたい。